

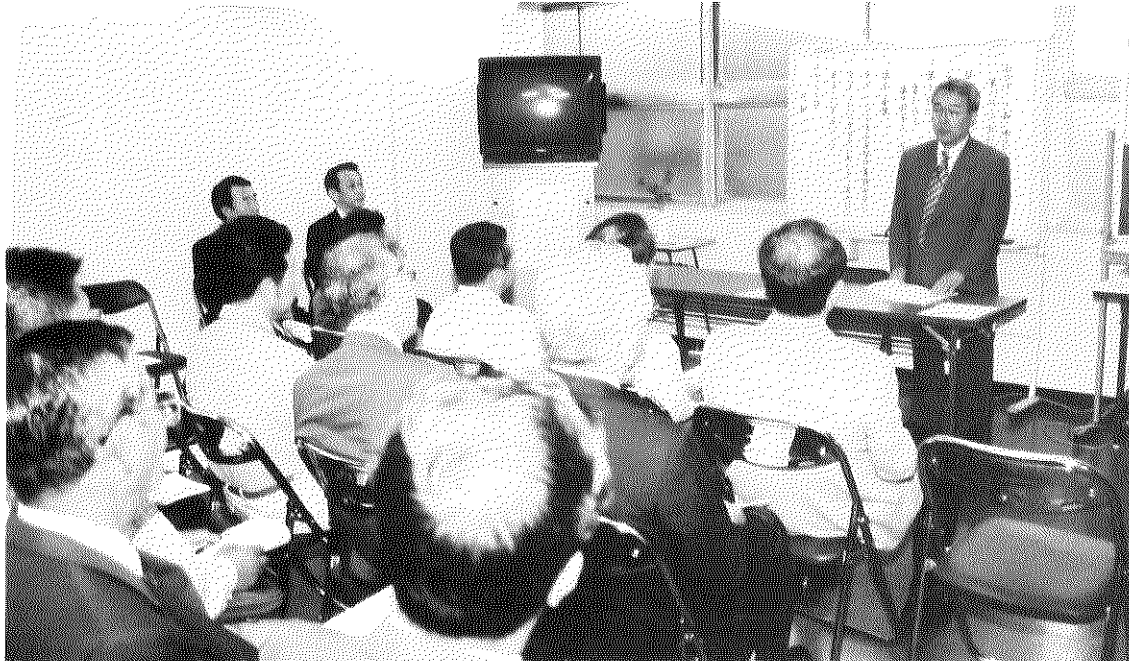
社会 労働 保険事務  
おまかせ下さい  
—(社)大森工場協会—

# 社団法人 大森工場協会 会報

第55号  
平成16年8月1日  
発行 大森工場協会  
編集委員会  
東京都大田区中央2-11-10  
TEL 03 (3771) 4744  
印刷 城南印刷工業株式会社  
TEL 03 (3752) 3391

## 平成16年度は『若い力と新たな決意で!』

### 第五十九回定期総会開催



社団法人大森工場協会は、第五十九回定期総会を去る平成十六年五月二十七日午後六時から開催した。今回は従来実施していた大田文化の森大ホールから、ホームグラウンドの大森工業会館会議室へと場所を移し、若干所狭しの感ありの総会となった。

最初に舟久保会長が主催者挨拶に立ち、平素の協会運営協力に対する謝辞を述べたあと、大田工業連合会全般における会員の減少について現況を説明するとともに

に、「当協会においても平成十六年度はY Mクラブの若い力を吸収し、新たな決意で会員の再編に努力したい」と挨拶した。

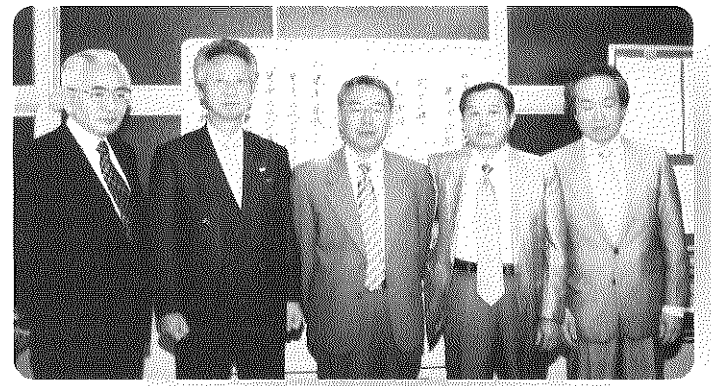
定款に基づき、舟久保会長が議長席につき、平成十五年度決算関係書類の承認並びに平成十六年度事業計画及び収支予算の審議についての各議案を上げ、審議の結果満場異議なく原案どおり可決決定された。

また本総会では任期満了に伴う役員の変更が行われ、舟久保利明会長が再選されたほか、Y Mクラブ正副幹事長を含む十二名の理事並びに二名の監事を選出し、滞りなく定期総会を終了した。

続いて場のセッティングと会場の雰囲気を一変し、来賓を交えての懇親会を開催。最初にご列席いただいた来賓の方々を紹介した後、大田区産業経済部長代理の石塚副参事から祝辞をいただき、次いで大田区産業振興協会専務理事代理の伊東様のご発声で乾杯となった。時あたかも梅雨入り前の熱気も加わり会場は汗ばむ程の大盛況、多くの参加者が和やかに懇談する中、上杉副会長が中締め宣言、とどめは丸山副会長の三本締めをもってお開きとなった。

今回選出された新理事及び監事の氏名等は次のとおりです。  
(敬称略)

No	区分	氏名	会社名	役職名
1	理事長(会)	舟久保 利 明	株式会社 昭和製作所	代表取締役
2	〃(副会長)	丸 山 旭	株式会社 旭製作所	〃
3	〃(〃)	竹 内 栄 多	ティヴィパルプ 株式会社	〃
4	〃(〃)	上 杉 信 雄	東京メートル 株式会社	〃
5	〃(〃)	木 村 洋 一	トキワ精機 株式会社	〃
6	理 事	池 田 潤 一	株式会社 池田車框製作所	〃
7	〃	森 崎 眞 洋	三光カーボン 株式会社	〃
8	〃	伊 藤 裕 敏	株式会社 三恵	〃
9	〃	大 竹 昌 徳	株式会社 大成	〃
10	〃	川 村 有 史	有限会社 川村製作所	〃
11	〃	丸 山 昌 輝	株式会社 旭製作所	常務取締役
12	〃	柳 沢 重 幸	株式会社 平川製作所	専務取締役
13	〃	志 田 矩 昭	有限会社 志田工業所	代表取締役
1	監 事	平 林 孝 博	有限会社 平林製作所	代表取締役
2	〃	柳 谷 恒 誠	有限会社 マコト精密製作所	〃

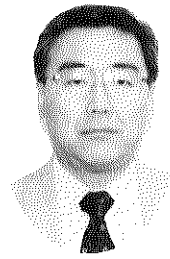


新会長、副会長の面々



第2部 懇親会風景

早いもので社団法人大森工場協会会長についてから4年を経過し、5年目に入ることとなった。YMクラブの幹事長時代に始めた中国研修生受入事業が、入国管理法により協同組合が受入元とならなければならぬという制約にぶつかり、当時の大森工業協同組合の入澤理事長には一方ならぬ世話をおかけした。この事業が軌道に乗った頃、入澤理事長から「君、次の理事長を引き受けてくれ」と言われ、この事業の継続のためにと思いついたのだが、それが今日に至る誤算の全ての始まりであった。その誤算とは大森地区3団体に共通する内規なるものが当時明文化され



### 会長3選

社団法人大森工場協会

会長 舟久保 利明

会副会長を兼任していたので、その意味では協会の状況は把握できていたのだが、時あたかもバブル崩壊により景気はどん底の一途を辿りつつある最悪の条件下にあって、会員の中には倒産を余儀なくされる方、後継者不足で廃業に追い込まれる方等、会員数は右肩下りの状況で減少していった。  
 こんな中で2期(4年)に亘って会員の協力を得ながら事業運営に悪戦苦闘してきたが、何分にも景気低迷の長期化や資金不足等により、思うように事業展開ができなかったことが悔やまれてならない。  
 先般の定期総会で3期目の就任となった

ていなかったにも拘らず、厳然と存在していたことを全く知らなかったことによるものであり、その関係は次のようになっていた。大森工業協同組合理事長たる者は、同時に「社団法人大森工場協会副会長・株式会社大森工業会館取締役」の2役を兼任するというものである。

しかるべくして大森工業協同組合理事長を3期勤めあげた時、今度は社団法人大森工場協会の片山会長から次期会長を申し渡され、よって前述の内規に基づいて社団法人大森工場協会会長を受諾すると同時に、「大森工業協同組合理事・株式会社大森工業会館代表取締役」の2役を兼務せざるを得なくなった。  
 大森工業協同組合理事長当時に大森工場協

が、幸いにも当協会には過去に私が所属した協会下部組織としてのYMクラブが活躍しており、今期からは従来理事のYMクラブ幹事長に加えて副幹事長2名の若手にも理事に就任してもらった。  
 最近はどうも慣れてしまったが、前述した内規の存在を知らされたときは本当に、驚天動地、吃驚仰天したものである。しかしながら今更こうした規約の良し悪しを論じてみる意味がないことであり、先人の知恵を生かすべく努力していくしかないだろう。若い力と新たな決意で上記3団体の融合を図り、大森地区の中小企業の会員に有意義なサービスを提供するしかないと思うこの頃である。

## YMクラブ会員募集

YMクラブ副幹事長 柳沢 重幸

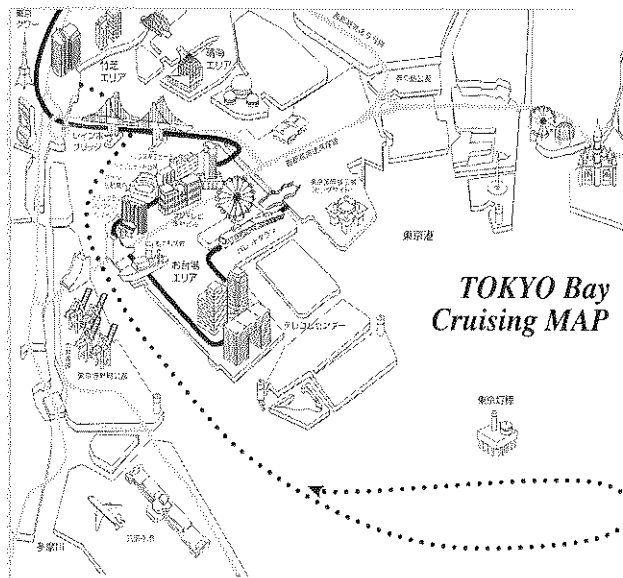
YMクラブでは、近年、若い会員も多数入会され、年間を通して大田区内の青年部会の中でも、最も活発に講演会・工場見学・スポーツ・大田フェスタへの参加・自分を磨くための経営サロン……などの活動を行っています。  
 毎日の仕事の中だけでは経験できない多くの事を学ぶことができます。  
 会員間では、仕事の受発注やアドバイス・年齢を超えたお付き合いの中での情報交換もできます。  
 また、家族ぐるみのお付き合いをしているグループもあります。  
 大森工場協会会員のご子息で、まだ、YMクラブに入会されていない方がいらっしゃったら、是非一度オブザーバーでもかまいませんので、YMクラブの月例会に参加して下さい。会員一同、お待ちしております。

\*入会ご希望の方は、大森工場協会までお問合せ下さい。

1. 日 時  
平成16年9月11日(土)  
午後6時45分より
2. 会 場  
東京湾納涼船  
(竹芝客船ターミナルより出航)
3. 参加費  
大人 3,500円  
中高生 2,000円  
小学生 1,000円
4. 申込み  
平成16年8月25日(水)まで
5. その他  
くわしいことは、協会事務局へお尋ね下さい。  
電話 3771-4744

## 納涼会へのお誘い TOKYO Bay Cruising Night

社団法人大森工場協会では、今年も会員及び従業員の方々を対象とした、夏の一大イベント「納涼会」を、YMクラブとの共催により盛大に開催します。今年はガラリーと趣向を替えて、東京湾納涼船に乗り込んでの新企画です。  
 大型客船で豪華オードブルを囲み、飲み放題にふけるもよし。船上での涼風と東京湾からの夜景にひたりながら恋人さがしをするもまたよし。船内DJや「ゆかたダンサー」とのディスコパーティーで、一気に盛り上がることもあいです。しばし暑さを忘れて、それぞれの楽しみ方で大いに盛り上がって下さい。  
 皆様多数お揃いでのご参加をお待ちしております。



# 東京湾 納涼船 GUIDE BOOK

7/19/23  
19:15出航~21:00帰

夜景に乾杯。

船内DJステーション ON AIR

TVチャンネル②を CHECK IT OUT!

日替りのDJがクルージングをナビゲート、夜景をひきたてるMUSICありトークありの素敵な番組をお届けします!

ゆかたダンサーズ登場

毎日が夏祭り! Fever!

### YMクラブ訪中日程 (案)

- |  |  |
|--|--|
| <p>8月12日 (木)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○成田空港発 (NH-903)</li> <li>○大連空港着</li> <li>○ホテル チェックイン後 大連市内観光、散策</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○昼食</li> <li>○北京市機械加工工場見学</li> <li>○ホテルチェックイン</li> <li>○夕食 老舗の全聚徳で北京ダックを味わう</li> </ul>                                  |
| <p>8月13日 (金)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ホテル出発</li> <li>○大連経済開発区で機械加工工場などを見学</li> <li>○昼食</li> <li>○親和測定有限公司など見学</li> <li>○大連経済開発区内ビジネスホテル チェックイン</li> </ul> | <p>8月15日 (日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○万里の長城、頤和園などを見学</li> <li>○昼食 山西風の削り麵(うどん)</li> <li>○故宫博物院とラマ宮見学</li> <li>○夕食</li> <li>○雑技観賞</li> </ul> |
| <p>8月14日 (土)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ホテル出発</li> <li>○大連空港発 (HU7698)</li> <li>○北京空港着</li> <li>○北京市機械加工工場見学</li> </ul>                                     | <p>8月16日 (月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ホテル出発</li> <li>○天壇公園見学と買物</li> <li>○昼食</li> <li>○北京空港発 (NH906)</li> <li>○成田空港着</li> </ul>             |



よろしくお願ひします

YMクラブ 幹事長 丸山 昌輝

大田区に残る数少ない割烹旅館、千鳥町「観月」において、去る4月17日に第41回YMクラブ総会が行われ、各議案とも皆様の承認をいただき無事終了する事が出来ました。

来賓には、大田区産業経済部 部長平野壽様、(財)大田区産業振興協会専務理事山田伸顕様、(社)大森工場協会会長舟久保利明様、大田区連青年部連絡協議会委員長中野春夫様、衆議院議員中西一善様(代理で秘書の方)、(社)蒲田工業協同組合木鶏会青

年部須藤敏男様、同じく木鶏会青年部望月直人様にお越しいただき、温かいお言葉を頂き和やかな雰囲気での懇親会になりました。

今回は、役員改選が行われ、新幹事長として会員の皆様により良い活動をご提案していく所存でございます。

また、私をサポートしてくるスタッフも選任させていただきました。

去年まで企画、運営に携わってきた幹事の方の留任、クラブ

に新風を吹き込んでもらうための新任の方、今年からの新スタッフ共々をよろしくお願ひします。

ここで、あらためて新役員の紹介をさせていただきます。

- 幹事長 (株)旭製作所 丸山昌輝
- 副幹事長 (有)志田工業所 志田矩昭
- 副幹事長 (株)平川製作所 柳沢重幸
- 幹事 (有)尾鷲シャリシラ 尾熊稔文
- 幹事 (株)上田製作所 上田大輔
- 幹事 (有)田中金網製作所 田中広一
- 幹事 (有)秋田製作所 工藤和亮
- 幹事 (有)神崎製作所 山野貴之
- 幹事 (有)神崎製作所 神崎浩一
- 幹事 (有)平林製作所 平林孝博
- 会計監事 ティヴィバルブ(株)竹内康晴

会員の皆様にとって有意義な企画をご提案していきますので、ご理解とご協力のほどお願ひ申し上げます。

最後に、去年に企画した40周年記念行事中国(大連・北京)視察旅行がSARSの影響で延期になってしまいました。発起人の前大竹幹事長が実行委員長となり、本年8月のお盆シーズンに上記のような日程で実施する事に幹事会で決定しました。

豊富な労働力の数、人件費の格差で大量生産を可能にし、最近では原材料までが中国優先になって国内の生産に影響が出ているという現実、いまの中国産業を外側から内側から見聞してまいりませう。

### ◇中国人研修生を受け入れて

トキワ精機(株) 代表取締役 木村 洋一

昨年度より組合のお世話により2名の研修生を受け入れました。最初は言葉の問題や生活習慣の違い等不安を持ってのスタートでしたが、丸山理事長はじめ実績のある諸先輩のバックアップが大きな支えになりました。2名の研修生も元気のいい挨拶、黙々と作業をこなす研修ぶりに従業員の好感も得て、心配をよそに自然に打ち解けたことは大変助かりました。またこまごまと通訳に駆けつけてくれる三恵の中山さんには心より感謝致します。伊藤社長これからもよろしく。

ここ数年廉価な中国製品に痛めつけられ、5年ほど前には事務所荒らしで一千万円以上の手形と現金の被害に遇い、刑事が現場を見るなり「ああこりや中国の窃盗団だ」の一言、そういえば冷蔵庫の2リットルボトルのウーロン茶が空で転がっているのを見て妙に納得、そんなこんなで私には中国に対しての偏見という度量の小ささがあったことも事実です。しかし今年3月には組合の中国視察旅行にも同行した上、本年度も1名の研修生を受け入れました。めでたく実習生になった2名の技術習得も順調で、今後の成長が楽しみです。私にとっても中国との係わりを真剣に考えるきっかけとなったことは大きな収穫でした。

今後もこの研修事業を通じて組合の発展に微力ですが協力して行きたいと思っております。

### ◇初めて中国人研修生を迎えて

(株)三恵 代表取締役 伊藤 裕敏

弊社は、中国人研修生を迎えて2年目(実習生)になります。協会の舟久保会長ならびに組合の丸山理事長より、この事業をお勧めいただきました。

しかしながら、海外の人材を雇用した事がまったく無い弊社で、研修生を弊社に来てもらい、大量生産の工場と違う弊社の仕事、単品の精密部品製作など研修生にできるか、また、言葉の問題、生活の問題など、大きな不安がありました。

弊社の要望した研修生は、旋盤加工を得意とする人材で、実施してみると1ヶ月としないうちに、弊社の作業を30%はマスター、半年もすると、熟練工の80%くらいの腕前になり、今では0.01精度のボーリング作業などもほぼ熟練工同様の時間内でこなします。

現在1年4ヶ月になりますが、弊社従業員とも上手に調和し、欠勤などもせず黙々と作業に取り組んでおります。弊社としての戦力として3年間最後まで勤務をお願いしたいと考えております。

今では、弊社の利益だけでは無く、研修生が3年後中国に帰国後、弊社の従業員だった事に胸を張り生きていけるよう送り出して行きたいと思っております。

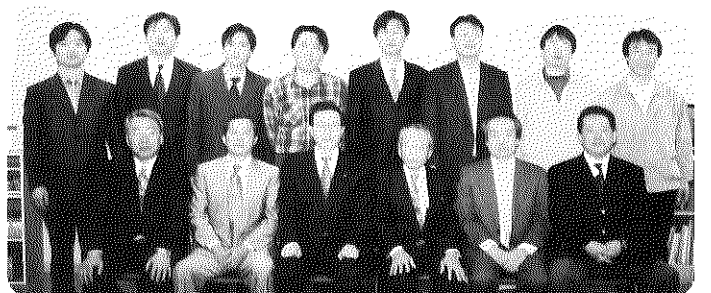
最後に大森工業協同組合のこの取り組みに対して、深く感謝するとともに、ついでに国際親善までできた事を、ありがたいと感じております。

## 第12次中国人研修生 来日

4月8日、7人の研修生が来日しました。  
なれない異郷の地でこれから1年、大変でしょうが頑張ってください。

## 第11次中国人研修生 修了

4月8日、8人の研修生が1年間の研修を終えて、  
実習生に移行しました。1年間ご苦労様でした。



# 生命共済 の ご案内

大森工業協同組合では、(財)全国中小企業共済財団との提携により、大きな集団のメリットを追求し、それを各加入者に還元する大変有利な内容の生命共済保険を取扱っております。

安い掛金で広範な保障が得られる上、掛金は全額損金として処理することができ、事業主様にとっても特典が得られるものです。

企業の福利厚生の意味からも、是非ご加入をお奨めします。

(概要)

加入資格	満15歳以上、60歳まで (70歳まで継続できます)
共済掛金	1口につき、月額一律750円 (2口まで)
保障額	病気死亡 1口につき、100万円 災害死亡 // 200万円 災害入院 // 1500円 (1日当り)
配当金	昨年度実績 掛金の約73%還元されました。

※詳しくは、協会事務局までおたずね下さい。

## キャリアカレッジ大田

東京都立大田技術専門校より

### 当校修了予定者の求人をお願い

当校は、東京都が職業訓練を行う多岐にわたる技術専門校です。

修了者はいずれも、訓練を通じて、高い知識・技術・技能を習得しております。

#### ◆求人をお願い 6ヶ月コース 平成16年9月修了の科

- <1> CAD製図科 (27名) 伊 藤指導員
- <2> OAソフト管理科 (60名) 平 野指導員

#### ◆求人をお願い 1年コース 平成17年3月修了の科

(就職活動開始 平成16年9月16日より)

- <1> 機械科 (21名) 苫米地指導員
- <2> コンピュータ金型科 (8名) 鎌 水指導員
- <3> 三次元CAD・CAMモデル科 (29名) 大 西指導員

#### ◆インターンシップによる生徒受入れのお願い

「各科」の生徒を対象に1日～10日間の研修の受入れをお願いします。

上記について、資料や説明をご要望の方は、下記までご連絡をお願い致します。

東京都産業労働局 東京都立大田技術専門校

〒144-0044 大田区本羽田3-4-30  
TEL 3744-0128 FAX 3745-6950  
能力開発係 平井・各科担当指導員  
就職担当：小室 (就職支援推進員)

## 事務局からのお知らせ

事務局は8月12日(木)～8月16日(月) 夏季休暇をいただきます。ご不便をおかけすることと思っておりますが、何卒ご了承の程お願い致します。

ISO 9001  
ISO 14001

## ISO認証取得勉強会のご案内

集団取得方式で根源的な経営力を磨いてください

<わが社集団取得プログラムの特徴>あらゆる業種に対応しています

### 企業の認証取得の問題点

- 1 人材がいない
- 2 資金が不足気味
- 3 時間の余裕がない
- 4 情報・ノウハウがない

### 集団取得プログラムのメリット

- 1 専従者なし全員参加方式
- 2 大幅な経費節減 (1/2)
- 3 作業の簡素化時間短縮
- 4 より多くの情報を共有化

無料

開催日程  
9/9 (木) 産業プラザPIO  
9/16 (木) 産業プラザPIO  
時間18:00～21:00

<シンポジウムの概要>  
①ISOの概要、意義、メリット  
②集団取得プログラムの説明  
③ISO最新情報のご提供

## EMCI (有) 環境経営 コンサルティング研究所

<応募方法>  
会社名、参加人数/ご担当者名、参加希望日、住所、電話・FAX、メールアドレスをご記入の上、下記までご連絡下さい。追って参加票を送付致します。  
<連絡先>  
(有)環境経営コンサルティング研究所 担当 味木 (みぎ)  
TEL 03-3350-5568 FAX 03-3350-5720  
E-mail: emci-tokyo@renai-gyoen.com  
ホームページ: http://emci.b.info.jp  
<トピックス>  
5月より東京集団認証取得事業がスタートしました。今秋も数プロジェクトのスタートに向け計画中です。

## “私の趣味”

有限会社 志田工業所  
代表取締役 志田 矩昭



長年やっても大して上達する訳でもないのに続けているのはゴルフです。

あの子供の頃の遠足に行く時のような待ちどおしさ、前日はだいたいよく眠れません。天気予報が気になるのはこの時だけ、そのくせよほどの雨でもない限りびしょ濡れになりながら今日は風がないからよかったなどと言いながらプレーを続けます。

趣味というより道楽に近いのかもしれませんが。

ティーショットの緊張感、あのピンにからむ時の爽快感、バーディーを獲得した時の達成感、そして、プレーを終えた時の充実感、心地良い疲労感等々これはもうたまりません。

きっとこれからも例えあの世に行ってもプレーしていると思います。

三光カーボン株式会社  
代表取締役 森崎 眞洋



私の趣味の一つが音楽鑑賞である。

子供の頃ラジオで聞いた美しいクラシックのメロディーに感動したのが始まりであった。

中高生時代にはレコードを買ったり、FM放送からテープに録音をして楽しんでいましたが、その後、演奏会に出掛けるようになると、生演奏の魅力にすっかり虜になってしまった。ホールに入ったその瞬間から期待に胸が躍り、指揮者のタクトが振り下ろされると、オーケストラが華麗に歌い始め、心は別世界に遊ぶ。バイオリンの弦一本一本の澄んだ音が聞こえてくる。木管、金管それぞれの音が一体となり、時には主張し大迫力で観客に語りかけてくる。

素晴らしい音楽に接しているうちに、オーケストラ演奏と歌手の声量、技巧を共に楽しめるオペラ、オペレッタにも興味を覚える様になった。YMクラブ会員にも同好の士がいて一緒に演奏会に行き、終演後食事を共にしつつ、時間を忘れ音楽談義に花を咲かせるのも大いなる楽しみである。

## 【編集後記】

構造改革特区が提唱されて早や二年半になる。特区とは地域を限定して規制を緩和・撤廃する制度である。時代とともに実態に合わなくなった様々な規制が企業の活動を妨げていることに、時として不便だと感じていることはないだろうか。  
特区制度がスタート以来、政府への規制改革の申請は一七〇件にのぼるといふ。このうち、今年三月までに三二〇件余の特区が認定され、全国各地において新しい試みが進められようとしている。

そんな中で最もよく知られているものに、「どぶろく特区」というのがある。酒税法で定めている酒類の最低醸造量の規制を農家が経営する民営に限り撤廃するというもので、すでに一部の地域でどぶろくの出荷が始まっているという。そのほかにも株式会社農の農業参入や学校経営など各地において新しい取り組みが行われようとしている。  
しかしながら、これまでに申請された内容を見ると、一七〇件のうち約七〇%が地方自治体によるもので、民間企業からの申請は三〇%に満たないという。それもその多くは大企業からのもので、中小企業のもの数は数えるほどしかないとか。中小企業が規制緩和を気にしないで済むほど自由に事業展開ができていないのなら結構なことであるが、果たしてそうだろうか。ベンチャーやニュービジネス企業等の多くは規制によって事業の手を縛られているのが実態ではないだろうか。その規制の壁を打ち破ろうとする気概が中小企業側に不足しているように思えてならない。もしも「中小企業の我々がこんなことを言ってみても始まらない」と考えられる方は、構造改革に取り組み前に先ずは自己改革に取り組みしてみたいいかがだろうか。

T・S記

ISO 9001  
ISO 14001

## ISO認証取得勉強会のご案内

集団取得方式で根源的な経営力を磨いてください

<わが社集団取得プログラムの特徴>あらゆる業種に対応しています

### 企業の認証取得の問題点

- 1 人材がいない
- 2 資金が不足気味
- 3 時間の余裕がない
- 4 情報・ノウハウがない

### 集団取得プログラムのメリット

- 1 専従者なし全員参加方式
- 2 大幅な経費節減 (1/2)
- 3 作業の簡素化時間短縮
- 4 より多くの情報を共有化

無料

開催日程  
9/9 (木) 産業プラザPIO  
9/16 (木) 産業プラザPIO  
時間18:00～21:00

<シンポジウムの概要>  
①ISOの概要、意義、メリット  
②集団取得プログラムの説明  
③ISO最新情報のご提供

## EMCI (有) 環境経営 コンサルティング研究所

<応募方法>  
会社名、参加人数/ご担当者名、参加希望日、住所、電話・FAX、メールアドレスをご記入の上、下記までご連絡下さい。追って参加票を送付致します。  
<連絡先>  
(有)環境経営コンサルティング研究所 担当 味木 (みぎ)  
TEL 03-3350-5568 FAX 03-3350-5720  
E-mail: emci-tokyo@renai-gyoen.com  
ホームページ: http://emci.b.info.jp  
<トピックス>  
5月より東京集団認証取得事業がスタートしました。今秋も数プロジェクトのスタートに向け計画中です。